

防災ニュース藤原(7号)

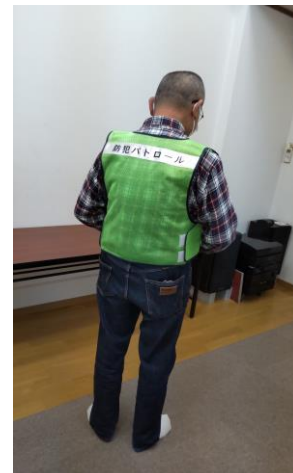
発行日 2022/11/27

発行者 藤原町内会広報部

発行責任 藤原自主防災組織会長 松岡 律

防災7号では組長のご協力で行っている地域安全パトロールの状況をお知らせします。

このパトロールは、今年度から始めた取り組みで、定期的に町内をパトロールして頂き、危険個所や不安全状況を点検して、改善につなげるものです。今年度上期の結果から優先度の高いものについて、9月20日岡山市に改善要請を行いました。その中で改善が実施されたものもあります。今後も取り組みを継続して地域安全を図っていきます。会員の皆さまで気付かれた内容があれば、組長までご連絡ください。



パトロール時のビブス

改善要請内容

①道路上のマンホール付近が陥没して歩行時や車両通行時の妨げになっている。

(ファミリーマートからローソン間の東西の旧道)

現在：岡山市から調査中との回答がありました。



②車両通行止め反射盤の固定支柱が折れて、反射盤が傾いており、子供などが触れた時に倒れる危険がある。(藤原公会堂横)

現在：固定工事が完了して安全が確保されています。



③側溝のコンクリート蓋が経年劣化してヒビ割れており、車両通行時の騒音被害を近隣住民から指摘されています。(藤原公会堂前)

現在：劣化したコンクリート蓋が新しいものに交換されています。



以上